

認知症疾患医療センター新聞 第8号

認知症についてQ&A②



認知症に関するよくある質問について当センターのセンター長 大里晃弘医師が解答しました。認知症のケアに関わる方はぜひ参考にして下さい。

Q.本人は外出するのが億劫でなかなか活動的になってくれません。家族はどのように接してしていけばいいのでしょうか？

A.介護保険サービスを活用してデイサービスなどを利用することが有効です。家族が本人の事を誘っても拒否する場合には、第三者(医師、地域の支援者等)から誘うことで本人がデイサービスに参加する可能性が高くなります。また、家族や知人などでテーブルゲーム(トランプやかるたなど)を行い、脳に刺激をあたえることも大切です。本人が好きであればドライブにつれていくことも良いことです。

Q.認知症の方の体調が急に悪くなった時、家族はどのように対処すればよいのでしょうか？

A.できるだけ早くかかりつけの先生に相談しましょう。かかりつけ医が休みの場合には「おとな救急電話相談」という24時間365日急な病気に関する相談を受け付けている専門機関があるので、必要に応じて連絡しましょう。(tel:03-6667-3377) 当院が主治医の場合には夜間でも電話相談できますので緊急の時ぜひご相談下さい。

Q.認知症の方が事実と違ったことを言った時はその都度間違いを家族は正した方がいいですか？

A.基本的には認知症の方の発言に対して否定しない、叱らないというのが対応の大原則です。そのため家族の対応としては間違いを指摘しないようにしましょう。認知症の方は出来事はすぐに忘れませんが、その時の感情はしばらく残ると言われています。また、本人の間違った行動に対しても、否定せずに受け入れる態度が必要です。ただし、火の消し忘れなどの安全上の問題がある場合には、むやみに褒めたり肯定するのは危険です。

Q.認知症が進行するとどのようなになるのですか？ 今後の不安です。

A.認知症の種類によって進行度や症状は異なりますが初期症状は記憶障害がほとんどで物忘れが増え始めます。中期は記憶障害がもっと顕著にみられて食事をしたことを忘れたり、末期になると自宅のトイレやお風呂の場所がわからなくなることなどがみられ出します。認知症の疑いがあったら早めに病院を受診することをおすすめします。

Q.90代を超えて認知症の薬を飲む必要はありますか？ 飲まない場合には受診も必要はないですか？

A.まずはかかりつけ医に認知症の薬を飲むか相談してその指示に従いましょう。高齢な認知症の方だと本人の身体機能・認知機能など様々な要因によって認知症の薬を開始するか決定していきます。認知症の薬を飲まない場合でも病院を定期的を受診して認知症検査をすることで本人の認知症の進行度を把握することができます。

Q.認知症の方が入浴を嫌がります。家族としてはどうしたらいいですか？

A.入浴時の声掛けは決して無理強いをしないように注意を払い、本人が機嫌の良い時を見計らって入浴を誘いましょう。入浴は夕方から夜にかけて行うものと考えずに、昼間に入浴することも一つの手です。また、お風呂に入らない日が続いた時には温かいタオルで体を拭いてあげましょう。



認知症に関する質問や悩みを大里晃弘医師に話したい場合は認知症家族教室にご参加下さい。
認知症家族教室とは年2回(8月と2月)開催しており、認知症について疑問や悩みがある家族がお茶をしながら医師などと話し合える集いの場所になります。開催日時や場所など詳細につきましては下記の連絡先にご確認下さい。当センターのホームページにも詳細は随時掲示しています。

認知症疾患医療センターへの受診予約・ご相談は・・・
TEL 0295-58-8020 へご連絡下さい。
営業時間 月曜～金曜・第四土曜日 9:00～17:00
(祝日・祭日、年末年始は除く)

